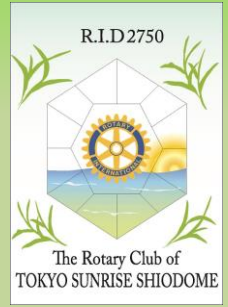


# ◆ WEEKLY REPORT ◆



ロータリーは機会の扉を開く  
R.I.会長 ホルガー・クナーク

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific  
Basin Group  
The Rotary Club of  
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2020-21 年度 会長 山本直道  
クラブテーマ「MY TOKYO SUNRISE」

No.246 18. Mar. 2021 発行

## 第253回 例会

【日時】2021年3月11日(木) 12:30~13:30  
【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留  
【例会出席】会員数 17名 名誉会員 6名 【出席者】11名 ビジター 0名 ゲスト 1名  
【出席率】64.7%  
【ニコニコBOX】¥9,000—

### 《プログラム》

- 司 会：橋本年男会員  
山本直道会長
- ◇ 開会点鐘
  - ◇ 斉唱：「奉仕の理想」
  - ◇ 会長挨拶  
山本直道会長  
3.11 からもう 10 年かと思うと、とても早いと感じます。私事ですが娘が丁度 3.11 の頃に出産予定でした。地震にビックリしたのか出産予定日が結構遅れてしまいましたが無事に産まれてくれました。その娘も 10 歳になりました。
  - ◇ 幹事報告  
山本直道会長  
ロータリー財団よりグローバル補助金 DDF の上乗せ金額の仕組みの変更があった件についての回覧が来ています。
  - ◇ 米山記念奨学会より感謝状表彰式：アトリー・ウツノ会員
  - ◇ 出席報告  
橋本年男会員
  - ◇ にこにこ BOX  
大日方真会員  
山本直道：林君、今日の卓話楽しみにしています。また今後の活躍を期待しています。将来必ずロータリアンになって下さい。  
熊谷行裕：林さん、本日の卓話リモートで聞かせてもらいますがよろしくお願ひします。社会人になってからも機会があったらロータリーに時々遊びに来て下さい。  
梅澤武男：林君 1 年間お疲れ様でした。社会人になって頑張ってください。  
立堀佳男：林君たまには例会に遊びに来て下さい。大張くんと一緒に飲みに行けなくてすみません。  
板橋一成：林君いよいよ卒業ですね。おめでとうござひます。これから実社会でのご活躍を期待しています。

◆ 会長：山本直道 ◆ 幹事：熊谷行裕 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】山本教夫  
【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196  
【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】[office@suns-rc.org](mailto:office@suns-rc.org)

◇ 卓話 『目指せ！知の循環による偏見解消』

そもそも偏見というのは決めつけと言い換える事が出来、偏った考え方だと思います。そして偏見を持つ人は悪い人だと言われることがありますが、本当に偏見を持つ人は悪い人なのでしょうか？僕はそこに疑問を感じます。偏見というのは無知の罪で、この場合無知というのはネガティブな意味合いではなく単に知らないことを意味しています。彼らは悪い気持ちからそう考えたいわけではなく、固定概念に縛られているだけですので、彼らを叩く事では何も解決しないのです。この無知を解決しなければ偏見は解消されません。そこで僕は、知の循環を作りたいと考えています。そもそも知の循環とは、知識・認識だけではなく知ることです。循環は持続発展に繋がります。お互いに知り合い認知と知識が同じレベルに達したら偏見は生じません。分らないものを語る事により偏見が生じやすくなります。偏見を持つ人たちに知ってもらい、理解してもらうことこそが偏見の解消に繋がるのです。では知の循環をどう作れば良いのか。そこには縦の循環と横の循環があると考えます。縦の循環はコミュニティー、あるいは個人内部の循環です。横の循環はコミュニティーとコミュニティーの循環です。縦の循環は手を伸ばし手を繋ぐことにより起こります。これがロータリーで学んだ奉仕の精神です。偏見を持つ人に手を伸ばし向きあう必要があります。そして常に謙虚な気持ちでいなければなりません。今日の常識は明日には通じないかもしれないのです。差し伸べられた手を握る事により手と手を繋ぐことにより循環が生まれ、個人の内部に初めて知の循環が生まれます。そしてあせらずできる事を出来ることまでやるという事です。これはロータリアンの皆さんから学びました。考えるだけではなく目の前のできる事に対して行動されています。自分も出来る事からやっていきたいと思いました。横の循環は、全く違う文化・コミュニティーを理解することは難しいです。私は今、中国の若者に向けて日本のトレンドを紹介する動画などを作っています。動画は素人なので大変苦労しましたが、縦の循環の時に話したように皆さんから学んだ目の前のやれることからやっていこうと思い行動しています。中国の方に少しでもきちんと日本の事をもっと知ってもらえるなら、自分の行動と努力には価値があるのだと感じています。この4月から僕は日本で社会人としてやっていきます。日本で自ら知の循環を作って偏見の解消を頑張っていきたいと思っています。

米山奨学生 林 恒成さん



アドバイザー・ウォン会員より講評

45年前私もこのようなスピーチを岐阜のロータリーで行いました。林君のスピーチは今すぐにもロータリアンになれると思いました。これからも頑張ってください。

◇ 講評

山本直道会長

我々の姿を見て、出来る事から行動するという事を学んだという言葉聞いて頭が下がるというか、素晴らしいと思いました。私自身も頭で考えているだけで行動に移せていない事が有りますので、逆に見習いたいと思いました。バリアフリーマインドという言葉が有りますが、まさにロータリーの精神にピッタリなお話だと思いました。今後ますますのご活躍をお祈りします。

◇ 開会点鐘



山本直道会長



アドバイザー・ウォン会員表彰式



アドバイザー・ウォン会員



記念品贈呈

《今後の主な行事予定》

◇ 5月26日 地区大会

《今後の例会スケジュール》

◇ 3月18日 休会  
 ◇ 3月25日 観桜会  
 ◇ 4月 4日 休会